



建築士

技術者

石川 ひろみさん (31)

(株)コラム建築設計事務所/入社8年目

建築物の生みの親
ゼロから希望をカタチに



建築士

について聞いてみた

仕事内容は?

建築物の設計、積算、監理を行います。設計では施主様と打合せを行い図面を作成し、積算では建築部材の数量や工事費の算出を行い、監理では設計図通りに工事が行われているかの確認を行います。私は意匠設計を担当していますが、構造設計や設備設計などの専門分野もあります。

仕事のやりがいは?

施主様との打合せを繰り返し行いながらより良いプランを作成していくことは難しいですが、自分が作成した図面が実際に形になっていくことにやりがいを感じますし、同時に図面作成の責任の重要性を実感します。また、建物が完成した後に実際に利用させていただくことで、さらに喜びを感じます。

仕事の大変なところは?

建築基準法の制約や利便性に配慮しながら、施主様の希望に寄り添った提案を行うことが大変です。私が良いと思うプランと施主様の良いと思うプランは必ずしも一致するとは限らないので、施主様が一番大事にされていることは何かを考えながら設計するように心掛けています。

「建築士」のすてきなところ

建物の用途や施主様によって要望や好み異なるので、その時々に合わせてプランを提案します。同じ建物は1つとしてなく、設計する中で様々な考え方や知見を得ることが出来るので、飽きの来ない仕事だと思います。

休

みの日は
何してる?



プライベートも充実しています!

音楽を聴くことが好きなので、アーティストのライブに行くがてら遠出をします。

建築士のキャリアパス

(一例)

1年目

設計補助

基礎知識を学ぶ

- 先輩の担当物件の図面作成の補助
- 建築部材の数量算出を学ぶ

【取得資格】

- 2級建築士
- 建築積算士

2年目

現場を見学する機会が増えてくる

- 現地調査や現場監理に同行し、実際の建物に触れて学ぶ

3~5年目

小規模建物の設計

- 小規模建物の設計を任せられ、施主様との打合せを行いながら図面を作成する

【取得資格】

- 1級建築士

6~7年目

金額に関わる部分を担当する

- 設計したものがどのくらいの工事費になるのか算出を行う

10年目

プロジェクトマネージャー

中大規模建物の設計

- 中大規模建物の設計から監理までの一連の流れを担当する
- 設計の主担当者となり、設計チームをまとめる

まちづくりに
貢献できます!

20年目

経験や知識を踏まえた設計や監理を行う

- これまで身に着けた知識を活かし、様々な用途や規模の建物の設計や監理を行う

